

---

□ ■  
— [ ] 全国介護事業者連盟メールマガジン  
— [ ]  
— [ ] vol.131

---

※このメールは全国介護事業者連盟会員の方へ配信しております。

---

- ・全国介護事業者連盟ホームページ  
<https://kaiziren.or.jp/>
- ・介護チャンネル 全国介護事業者連盟公式チャンネルに是非ご登録をお願い致します。  
[https://www.youtube.com/channel/UCD50A6NnDt5Kbj1e3YJMb5Q?view\\_as=subscriber](https://www.youtube.com/channel/UCD50A6NnDt5Kbj1e3YJMb5Q?view_as=subscriber)
- ・全国介護事業者連盟公式 Facebook ページ  
<https://www.facebook.com/kaiziren>
- ・全国介護事業者連盟公式 X (旧 twitter)  
<https://twitter.com/kaiziren/status/1308658754259308546?s=21>
- ・全国介護事業者連盟公式 instagram  
<https://www.instagram.com/kaiziren/>
- ・本内容に関するお問い合わせ、およびメールマガジン配信先の追加（法人幹部、各事業所の管理者や職員などのメールアドレス）を希望される場合こちらまでお願いします。  
Mail:info@kaiziren.or.jp

／／／／／／／／ ★目次★ ☆彡 ー／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／／

- ・全国介護事業者連盟からのお知らせ
- ・厚生労働省ニュース/内閣府ニュース
- ・介護・障害福祉ニュース

---

□ ■  
■ 全国介護事業者連盟からのお知らせ

---

障害福祉事業部会 熊本県支部長挨拶

このたび、令和5年8月1日より全国介護事業者連盟 障害福祉事業部会熊本県支部 支部長に任命されました NPO 法人チャイルドサポートきくちの北村聡一郎と申します。

まずは、能登半島地震で被害を受けられました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

令和6年2月23日、多くの皆さまのご尽力により、全国介護事業者連盟 障害福祉事業部会熊本県支部の設立総会を開催し、300名以上の皆さまにご来場いただきました。

「今、自分は何者でどこに立っているのか？」

常に自分に問いかけている大切な言葉です。私達の周りには大切なご利用者の方々、スタッフの方々、そして家族がいてくれます。その方々の笑顔や生活を守りたく、火の国熊本の地において介事連の活動を熱く推進していきます。

私達、障害福祉事業部会熊本県支部は素晴らしい幹事の皆さまに集結していただきました。このメンバーと一緒にあれば、九州・熊本から様々なメッセージを全国に発信できると確信しております。

「九州はひとつ」を合言葉に介事連の活動を通じて福祉に関連する課題に全力で取り組んでまいります。何卒ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

北村 聡一郎(きたむら そういちろう)

NPO 法人チャイルドサポートきくち 理事長

一般社団法人全国介護事業者連盟 障害福祉事業部会熊本県支部 支部長

---

◆「全国介護事業者連盟 青森県支部 年次総会および障害福祉事業部会 青森県支部 設立総会」を開催いたします (2024年4月20日)

<https://kaiziren.or.jp/event/request/2024/aomori0420/>

---

◆「全国介護事業者連盟 大分県支部 設立総会」を開催いたします (2024年5月11日)

<https://kaiziren.or.jp/event/request/2024/oita0511/>

---

◆「全国介護事業者連盟 鳥取県支部 設立総会」を開催いたします (2024年6月1日)

<https://kaiziren.or.jp/event/request/2024/tottori0601/>

---

◆「全国介護事業者連盟 東京都支部 年次総会および障害福祉事業部会 東京都支部 設立総会」を開催いたします (2024年6月13日)

<https://kaiziren.or.jp/event/request/2024/tokyo0613/>

---

◆令和6年度介護報酬改定 主要サービスの改定率と訪問介護・訪問入浴介護の見直しポイント～無料オンラインセミナー～  
主 催：株式会社EMシステムズ

日 時：3月28日(木) 16:00～17:00

講 師：一般社団法人全国介護事業者連盟 理事長 斉藤正行

お申し込みはこちらからお願いいたします

<https://mktg.emsystems.co.jp/seminar-kaigo-20240328>

---

◆日本デイサービス協会

2024年4月介護保険制度改正に対する通所介護事業の在り方に関する声明 (日本デイサービス協会)

<https://www.japandayservice.com/pdfs/20240319.pdf>

---

◆全国介護事業者連盟公式チャンネル 介護チャンネル

10分で分かる！24年改定 居宅介護支援 8つのポイント解説

<https://www.youtube.com/watch?v=-nA8jK1dE3w>

7分で分かる！24年改定 訪問看護・訪問入浴介護 各ポイント解説

<https://www.youtube.com/watch?v=AelH1gK67TY>

---

### 【全国介護事業者連盟動向】

- 3月11日 第42回常任理事会の開催(東京都 オンライン)
- 3月11日 大分県支部 幹事会の開催(大分県 オンライン)
- 3月11日 障害福祉事業部会北海道支部主催『令和6年度障害福祉サービス等報酬改定セミナー』の開催(北海道 オンライン)
- 3月12日 厚生労働省 『集合住宅における小規模多機能型居宅介護のサービス提供状況に関する調査研究事業』第3回調査研究委員会に理事長が出席 (オンライン)
- 3月12日 令和5年度オンラインセミナー『令和6年度障害福祉サービス等報酬改定解説』の開催 (オンライン)
- 3月12日 令和5年度オンラインセミナー『令和6年度介護報酬改定解説』の開催 (オンライン)
- 3月13日 静岡県支部主催セミナー『24年介護報酬改定の全容を徹底解説』の開催
- 3月14日 長崎県支部・障害福祉事業部会長崎県支部 幹事会の開催 (オンライン)
- 3月15日 鳥取県支部 幹事会の開催(オンライン)
- 3月18日 厚生労働省 『介護事業所におけるデータ連携による生産性向上に関する調査研究』第3回調査研究委員会に理事長が出席 (オンライン)
- 3月18日 佐賀県支部 幹事会の開催(佐賀県 オンライン)
- 3月18日 東海・北陸ブロック支部・岐阜県支部・静岡県支部・愛知県支部・三重県支部、障害福祉事業部会愛知県支部 幹事会の開催(岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 オンライン)
- 3月18日 奈良県支部 幹事会の開催(奈良県 オンライン)
- 3月19日 島根県支部主催セミナー・交流会の開催
- 3月19日 障害福祉事業部会東京都支部 幹事会の開催(東京都 オンライン)
- 3月19日 熊本県支部・障害福祉事業部会熊本県支部 幹事会の開催(熊本県 オンライン)
- 3月21日 山口県支部 幹事会の開催(オンライン)
- 3月21日 障害福祉事業部会沖縄県支部 幹事会の開催(沖縄県 オンライン)
- 3月21日 障害福祉事業部会沖縄県支部主催『令和6年度障害福祉サービス等報酬改定セミナー』の開催(沖縄県 オンライン)
- 3月21日 栃木県支部・障害福祉事業部会栃木県支部 幹事会の開催(栃木県)
- 3月22日 厚生労働省『第6回外国人介護人材の業務の在り方に関する検討会』に理事長が出席(オンライン)
- 3月22日 石川県支部 幹事会の開催(石川県 オンライン)
- 3月22日 第2回石川県支部会・交流会の開催(石川県 オンライン)
- 3月22日 滋賀県支部 幹事会の開催(オンライン)
- 3月23日 山形県支部 設立総会の開催

---

■ 厚生労働省ニュース/内閣府ニュース

---

第240回社会保障審議会介護給付費分科会 (web会議) 資料

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/1?p=U7VWnBgM7G88qJLBY>

令和6年度介護報酬改定について

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/1?p=8xX2PLisTM-cCDBhY>

介護保険最新情報 Vol. 1229 「令和6年度介護報酬改定に関するQ&A (Vol. 2) (令和6年3月19日)」

<https://www.mhlw.go.jp/content/001230314.pdf>

第6回外国人介護人材の業務の在り方に関する検討会

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/1?p=4wUZsTlhaTJnVhRxY>

「人口動態統計月報(概数)」令和5年10月分

[https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/1?p=k3VghvuT\\_Y-T-hYBY](https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/1?p=k3VghvuT_Y-T-hYBY)

介護保険最新情報 Vol. 1227 (令和6年度介護報酬改定を踏まえた科学的介護情報システム(LIFE)の対応について)

<https://www.mhlw.go.jp/content/001227783.pdf>

介護保険最新情報 Vol. 1226 (「介護職員等処遇改善加算等に関するQ&A(第1版)」の送付について)

<https://www.mhlw.go.jp/content/001227741.pdf>



■ 介護・障害福祉ニュース

【転換点】居宅介護支援の報酬改定、ケアマネ年収500万円も現実味 カギは生産性向上の経営マネジメント

<https://www.joint-kaigo.com/articles/24288/>

【介護報酬改定】居宅介護支援の事務職員、配置ルール緩和 勤務時間の規定を撤廃 厚労省

<https://www.joint-kaigo.com/articles/24014/>

介護施設の協力医療機関、厚労省が要件の解釈を提示 経過措置中も選定計画の届け出が必要

<https://www.joint-kaigo.com/articles/23943/>

訪問介護の報酬減 審議会で影響調査を求める声相次ぐ 委員が経営悪化を懸念

<https://www.joint-kaigo.com/articles/24071/>

デイサービス協会、介護報酬改定に強い不満の声明 「運営継続を断念せざるを得なくなる」

<https://www.joint-kaigo.com/articles/24240/>

2024年度介護報酬改定の留意事項・Q&A

<https://www.care-news.jp/useful/reward/YSek4>

【重要】LIFEが新システムへ移行 来月稼働 介護事業所は利用登録や切り替え作業が必要

<https://www.joint-kaigo.com/articles/24250/>

介護事業所の人員基準などのコロナ特例、今年度内で原則廃止 厚労省

<https://www.joint-kaigo.com/articles/24217/>

通所介護の入浴介助加算、新要件の研修の形式や頻度は？ 厚労省が解釈を通知

<https://www.joint-kaigo.com/articles/24142/>

厚労省、介護報酬改定の告示を公布 解釈通知も正式発出 Q&A も公表！

<https://www.joint-kaigo.com/articles/24037/>

BCP 未策定の介護報酬減算 厚労省「集中的な指導の徹底を」 来月から適用へ自治体に要請

<https://www.joint-kaigo.com/articles/23883/>

介護事業者の経営情報の報告、新年度冬頃からスタート 厚労省 義務化へ新システム整備

<https://www.joint-kaigo.com/articles/23821/>

【介護報酬改定】新たな処遇改善加算、来年度だけ申請書類がより複雑に 一時的な負担増に備えよう

<https://www.joint-kaigo.com/articles/23653/>

【介護報酬改定】厚労省、告示や解釈通知などの案を公表 各種加算の様式も

<https://www.joint-kaigo.com/articles/23563/>

都道府県主体の介護生産性支援メニュー充実

<https://www.care-news.jp/news/oTmop>



賛助会員広告【株式会社タイミー】



タイミー、介護業界のスキマバイト利用実態レポートを公開

<https://prt看imes.jp/main/html/rd/p/000000228.000036375.html>

タイミーとは

タイミーは、「働きたい時間」と「働いてほしい時間」をマッチングするスキマバイトサービスです。

介護業界での利用は急速に広がり、介護人材の募集は前年比約 3.6 倍に拡大。

タイミー活用による効果

23 万人を超える介護有資格者を保有しており、即戦力人材の確保による職員の負担軽減はもちろん、引き抜き無料の特長を活かし採用手段としての活用も増加しています。

実際の勤務を経た入社なのでミスマッチが少なく、高い定着率も実感されています。

タイミー介護専任チームの取り組み

業務の切り分けからマニュアルの作成、引き抜きノウハウの提供まで徹底的なサポートを実施。潜在的な介護人材確保や利用者満足度向上にも尽力しています。

【担当】 タイミー介護専任チーム [kaigo\\_timee@timee.co.jp](mailto:kaigo_timee@timee.co.jp)



■ 編集後記

---

コロナ禍や物価高が原因でホームの「売り」が消滅？ こんな時こそ差別化ポイントを明確に

近年「うちのアピール材料は何か」と悩む高齢者住宅が増えているそうです。

例えばレクリエーションが活発なのが特徴だったホームでは、コロナ禍の3年間は外部講師を招いたレクや大規模なイベントを実施できませんでした。

それが日常となり、スタッフに「イベントをやろう」という熱量がなくなっているそうです。

また、食事が自慢だったホームでは、昨今の食材費の値上がりの影響で食事の質を落とさざるを得なくなっています。

建築コストの高騰で、自慢となるはずの設備の導入を見送ったホームもあります。医療対応や看取りの充実も今は珍しくなくなっています。

こうしたことだけが理由ではないでしょうが、ここ1年程で高齢者住宅の入居率が大きく減少している地域もあるそうです。

報酬改定への対応や新入社員の研修などで介護事業者は色々と大変な時期ではありますが、「自分たちの魅力とは何か」についてしっかりと分析していく必要があります。

---

【配信元】 一般社団法人全国介護事業者連盟 <http://kaiziren.or.jp/>

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-1-4 西脇ビル 4階

TEL : 03-5215-5063 FAX : 03-5215-5064

---

掲載内容の無断転載・再配布は固く禁じます。配信不要の方はこちらにご連絡ください

[info@kaiziren.or.jp](mailto:info@kaiziren.or.jp)